

「子ども部会」令和3年度後期活動報告について

1 開催日時

第18回子ども部会 令和3年 7月14日

第19回子ども部会 令和3年10月13日

第20回子ども部会 令和4年 3月14日

2 部会員

団体等名	氏名
社会福祉法人 ひかりの家	野々山 貴 (部会長)
医療法人 成精会	佐々木 広香
刈谷特別支援学校PTA	小林 歩美
安城特別支援学校地区別懇談会刈谷交流会	榊原 洋子
らっこちゃん親の会	宮田 志保子
刈谷児童相談センター	渡邊 一史
刈谷市立刈谷特別支援学校	岩本 詩野
愛知県立安城特別支援学校	隅田 裕二
子育て支援課	杉原 秀克
学校教育課	中村 雅至
刈谷市社会福祉協議会	日沖 靖子

3 報告事項

(1) 第20回子ども部会 (令和4年3月14日開催)

ア 所属機関の事業内容及び抱える課題について

部会員の所属機関について理解し、支援が必要な保護者（親子）へ各機関から適切な助言を行えるようにすることと、事業所間の横連携の強化することを部会のテーマと位置づけた。この実現に向け、部会員が所属する機関（刈谷市社会福祉協議会、ひかりのかけ橋の2機関）の事業内容について部会員に説明していただき、各機関が把握する課題をテーマに意見交換を実施した。

両機関に共通して挙がっていた課題として、教育や医療と連携し適切な支援に繋げるための方法が挙げられた。この課題について、部会員の意見交換を行った。

4 令和4年度の子ども部会について

引き続き保護者支援の充実について部会員で検討をしていく。部会員が所属する機関の事業内容及び課題を把握することで横連携の強化を継続して図る。また、親子ともに安心して暮らすことができるような具体的な支援方法についても検討を進めていく。